

三笠宮彬子女王殿下は、6月11日から14日までミシガン州をご来訪になりました。12日には、デトロイト美術館において開催された日本の芸術・文化を通じた日米の関係構築に関するシンポジウムにご臨席され、美術館における日本芸術収集や文化活動を通じた相互理解の促進に関するパネルディスカッションをご聴講されるとともに、「One British and three Americans : Collecting Japanese paintings from nineteenth century to the present」と題する講演を行われ、日本の芸術と西洋との関わり等について、時にユーモアを交えつつご説明下さいました。また、デトロイト美術館に所蔵されている日本の芸術作品や、日本ギャラリー、市松人形や手ぬぐいのものづくりの実演・展示等をご覧になりました。



彬子女王殿下の今次ミシガン州ご来訪は、1996年の高円宮同妃両殿下のご来訪以来22年ぶりの我が国皇室によるご来訪となりました。